地域経済発展へ一丸

東信土岐地区経済倶楽部 設立1周年祝う

東濃信用金庫(多治見市本町)の土岐市内7店舗の取引先などでつくる「東信土岐地区経済倶楽部」の設立1周年記念総会が24日、同市土岐津町高山のセラトピア土岐で開かれ、会員が地域経済の発展を誓い合った。

同倶楽部は、会員相互の親睦と異業種交流を目的に昨年設立され、約290社で組織。これまで、勉強会やビジネスフェア2016(名古屋市)の視察などを行っている。

総会には約150人が参加。同倶楽部の玉樹成三会長が「世界経済が混迷の入り口に立たされ、先の予定を立てるのが難しい状況だが、協力して困難を乗り越える答えを見つけられたら」とあいさつした。

ジャーナリストの蟹瀬誠一さんが「激動する世界経済と日本の行方」と題し講演した。(湯浅裕作)

総会であいさつする玉樹成三会長＝土岐市土岐津町高山、セラトピア土岐

無断複製・転載を禁じます